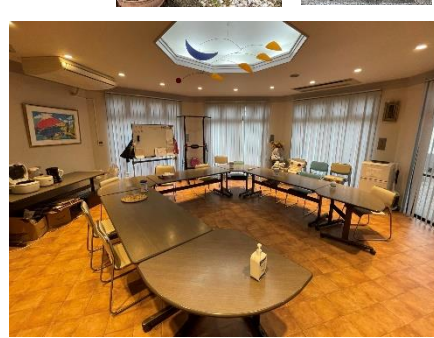


OSF 国際学生会館のご紹介

外観・内観



国際学生会館は、鉄筋コンクリート造の3階建てです。

周囲を閑静な住宅地に囲まれ、徒歩10分圏内にコンビニエンスストアやスーパーなどが点在しています。

階段をのぼり2階に位置する玄関に入ると、すぐ正面に交流の場となるホールがあり、会館に帰宅した学生が自室に入る前に自然とホールに立ち寄れるような構造になっています。また、ホールの外窓からは中庭に直接出られるので、晴れた日は外でバーベキューなどを楽しむこともできます。

※2020年12月、壁紙などの老朽箇所に対する大規模な修繕工事を実施しました。

居室・設備



居室はすべて一人部屋で、

- ・1階（女性・2部屋＋予備1部屋）
- ・2階（女性・4部屋）
- ・3階（男性・8部屋）となっています。

部屋は約6畳、フローリング敷きです。ベッド・机・椅子・クローゼットならびに棚が備え付け済みです。また、自主管理のWi-Fi環境あり。なお壁紙・フローリングについては2020年12月に全部屋交換（リニューアル）しています。

トイレは共用で、1・3階に2台、2階に1台設置されています。またシャワールームは1階で、男性3基・女性1基（＋予備1基）あります。

その他設備については、共用キッチンが2階ホール横にあります（流し3台、ガスコンロ3基）。また、3階の外には布団などを干せる広々としたスペースがあり、そこから屋上に上がることもできます。夜は星がとてもきれいです。

なお、玄関横には館長室があり、館長（運営財団のスタッフ）が毎週水～木曜にかけて滞在しているので、学業や学生生活における悩みなどがある時に相談することができます。

学生同士の交流



※コロナ前の写真が含まれます。

OSF 国際学生会館は「学生同士の交流」をとても大事にしています。週一回、水曜日は皆で必ずホールに集合し、話し合いや雑談・レクリエーションをしたり、皆で作った料理をふるまい合う「一品料理会」を行ったりします（料理会はコロナの感染状況をチェックし、都度開催を判断しています）。12月はクリスマスパーティーもやりますよ！

また、学生会館の運営元である岡本財団の本部で、バーベキューや鍋パーティーなどを楽しむこともあります。夏はみんなで、房総半島の砂浜で海水浴に行くことも！（現在はコロナで停止中）

入居するときには緊張していた方々も、退館の時には最高の笑顔で会館を去っていきます。

「一人暮らしが寂しい」と感じている方、OSF 国際学生会館では寂しいとは決して感じないでしょう。むしろ少し騒がしすぎるくらいかも??

コロナ対策



新型コロナウイルスの感染防止対策として、共用部分（玄関、ホールなど）にアルコール消毒液を設置しています。また、感染の拡大時には料理会や飲食を伴う交流を自粛し、交流会時はマスクを着用するようにしています。

基本情報

- 正式名称 : 「OSF 国際学生会館」
- 住所 : 〒264-0032 千葉市若葉区みつわ台 1-4-8 ([地図リンク](#))
(千葉内陸バスみつわ台線「団地入口」下車徒歩3分 千葉大学まで自転車18分)
- 竣工年・構造 : 1993年竣工 鉄筋コンクリート造3階建て
- 入居者定員 : 14名(男性8名、女性6名)
- 入居対象 : 4年制大学の大学生、大学院生、研究生
※男女・年齢・国籍については全体の構成バランスを保つため、入居審査時に考慮します。
- 現入居者 : 男性6名、女性2名 合計8名 (2021年10月現在)
- 現入居者内訳 : 韓国4名、中国2名、モンゴル1名、ベトナム1名 (2021年10月現在)
- 月家賃 : 部屋代 10,000円 + 光熱水費(自室・共用部分) + インターネット(室内Wi-Fi)代、備品購入費など
月家賃総額平均 15,000円前後(10名入居時。入居人数や光熱水費の使用状況によって費用負担は変動します)
- 入居費 : 20,000円(返還なし、初回のみ)
- 運営元 : 公益財団法人 岡本国際奨学交流財団 〒263-0023 千葉市稲毛区緑町 1-19-11